様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市文化財保護審議会
開催日時	令和６年１月１７日（水曜日） 午後１時３０分から午後３時００分まで
開催場所	熊谷市立江南文化財センター会議・講座室
出席者	会長　　１名　副会長　　１名 委員　　６名 事務局　３名　　計１１名 その他　教育長
傍聴人	なし
問い合わせ先 （所管課）	教育委員会社会教育課文化財保護係（市立江南文化財センター） ℡　０４８－５３６－５０６２
内容	令和５年度第２回熊谷市文化財保護審議会会議 【議題】 報告 １　令和５年度熊谷市文化財保護事業の報告について 協議 １　市指定文化財の指定解除について ⑴「伽羅木」 ア　種別・種類　　記念物・天然記念物 イ　所　在　地　　養平寺（原島） ウ　管　理　者　　養平寺（原島） ２　市文化財の指定候補に係る調査について ⑴「銅造誕生釈迦仏立像」 ア　種別・種類　　有形文化財・彫刻 イ　所　在　地　　正蔵寺（永井太田） ウ　管　理　者　　正蔵寺（永井太田） ⑵「木造阿弥陀如来坐像」 ア　種別・種類　　有形文化財・彫刻 イ　所　在　地　　大龍寺（葛和田） ウ　管　理　者　　大龍寺（葛和田） その他

	【内容】 報告１について、事務局から報告。 協議１について、事務局から説明の後、市指定記念物・天然記念物「伽羅木」の指定解除について、一同異議なく賛成。１月３０日に開催される２月定例教育委員会において議案提出し、指定解除について承認を得る運びとなった。 協議２について、次のとおり質疑があった。 （質疑） 会　長「今回は、快慶仏が候補に挙ってくるかと思っていたが。」 事務局「東善寺の快慶様仏像については、２月に県の指定になる運びである。」 会　長「候補に挙がったこの２件の仏像については良いと思う。快慶様仏像については、委員の皆さんにも見てもらった方がよい。」 事務局「承知した。熊谷図書館とも調整してみる。」 会　長「その他の仏像についても、今調査しているのか。」 事務局「現在、荒川以北の地域まで調査が終わり、江南地区に入っているところである。今年度『調査報告書　仏像・仏画２』を刊行予定である。」 事務局「今後のスケジュールとしては、３月下旬に第３回文化財保護審議会において諮問案を検討し、事務局で諮問案を作成し、５月定例教育委員会において、教育委員会から文化財保護審議会宛の指定候補調査についての諮問の議案提出を行い、最も早ければ、５月～６月を予定し令和６年度第１回目文化財保護審議会を開催し、その際、仏像調査の報告を行った林宏一氏にお越しいただいて説明していただき、審議し承認していただいて、７月定例教育委員会において、文化財保護審議会から教育委員会宛の指定の答申についての議案提出をしたいと考えている。」 その他について、委員から３点報告があったほか、事務局から次の報告があった。 ⑴　本審議会委員の任期満了について